

# パプラールのアンチエイジング効果を千葉大で検証

## 【1】パプラールとは

パプラールは優れた酸化作用をもつ白金と、優れた還元作用をもつパラジウムの特有な配合比率からなり、その効果は生体内の活性酸素に対して極めて高い分解消去作用を及ぼします。その消去能力はアスコルビン酸と比較して約 100 倍の速度定数を有しています。

そのため、生体内では速やかに活性酸素を消去し、還元力の強いパラジウムの作用により持続性にも優れています。

この結果、長時間にわたり生体内で抗酸化作用、及び免疫賦活作用を高めます。また、完成から 80 年経過した今日まで、副作用などの健康被害についての報告はほとんどありません。

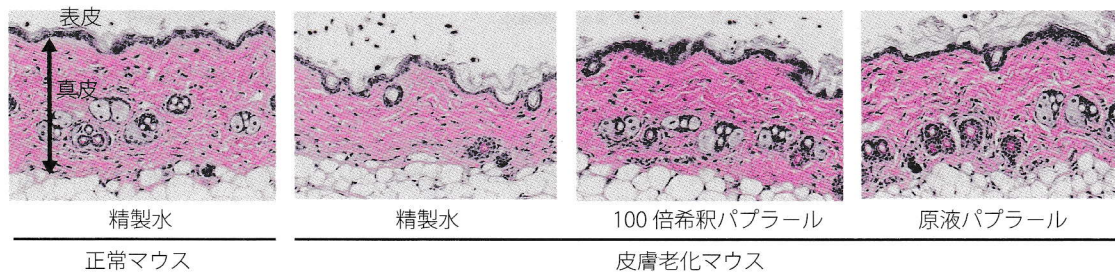
## 【2】パプラールの検証試験

パプラールがお肌のアンチエイジングにどのような効果を与えるのかを確かめる試験が、千葉大学大学院の澁谷修一先生、清水孝彦先生より行われた。

### 1. パプラールにアンチエイジング効果あり

#### ●試験方法

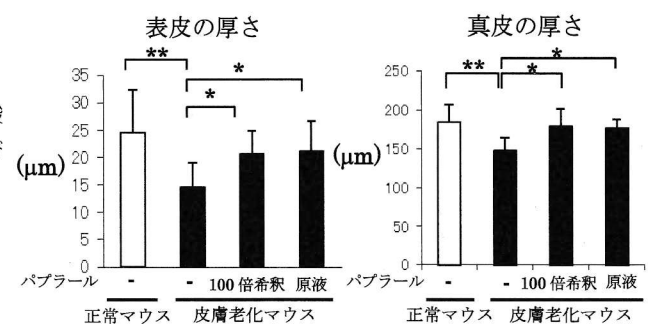
正常マウスと皮膚老化マウスの背部皮膚に精製水、100 倍希釈パプラール、原液パプラールを 1 日 1 回 4 週間塗布した。



#### ●結果

皮膚老化マウスは正常マウスと比較して表皮と真皮が薄く、菲薄化していた。パプラール塗布によりマウスの表皮および真皮が厚くなり、皮膚の菲薄化が改善した。さらにコラーゲン遺伝子およびヒアルロン酸合成遺伝子発現も高めたことから、パプラールは皮膚コラーゲンおよびヒアルロン酸を増やすことが示唆された。

▶▶以上により、パプラールはお肌のアンチエイジング効果があることが確認された。

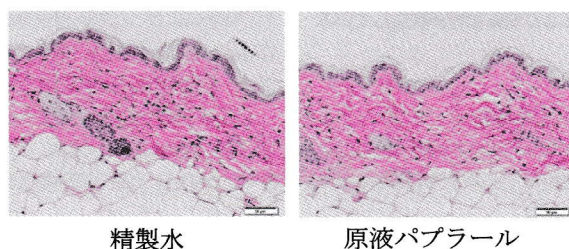


### 2. パプラールは安全

●お肌に対しアンチエイジング効果があってもお肌に安全でなければ意味がありません。そこで安全性を確かめる試験も行われました。

#### ●試験方法

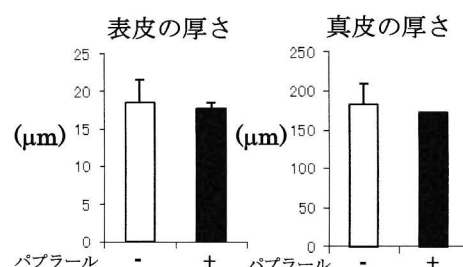
正常マウスの背部皮膚に精製水、100 倍希釈パプラール、原液パプラールを 1 日 1 回 4 週間塗布した。



#### ●結果

パプラールを塗布した正常マウス皮膚の表皮および真皮に変化は見られず、また炎症などの異常も認められなかった。

▶▶以上の結果から、パプラールはマウスの皮膚老化を弱めることが明らかとなった（抗老化作用）。また、正常な皮膚に対し副作用がないことも示唆された（安全性）。



# 厚生労働省所管 医薬品ニュース

2014年  
夏号

「医薬品ニュース」は厚生労働省が所管する医薬品に関する事件を伝える定期刊行物です。

© LLP 薬事法有識者会議

## 厚生労働省研究班が、まつ毛エクステの健康被害について発表

【2014.05.07】

厚生労働省研究班が、若い女性に人気が高いまつ毛エクステの健康被害について調査したところ、抽出調査を行った医師だけで、3か月間に1600人以上の患者が異常を訴えて受診していたことが分かったとのことです。まつ毛エクステが原因とみられる患者の全国的な実態が明らかになるのは初めてとのことです。

調査は2012年9～12月の3か月間で、全国から抽出された眼科医と皮膚科医計3500人を対象に行い、2355人から有効回答を得たとのことです。まつ毛エクステが原因とみられる症状の患者を診察した医師は467人で、患者数は計1621人で、年代別に見ると20代が857人と最も多く、30代が321人、10代が259人居たとのことです。

主な症状は、人工毛をまつ毛に貼る接着剤などの有害物質の影響や、人工毛で目を傷つけるなど施術の未熟さが原因で、角膜炎251人、角膜びらん176人などで、視力障害が残るおそれのある角膜潰瘍の例も13人あったとのことです。まぶたの皮膚炎(558人)などの症状もあったとのことです。

## 厚生労働省が、市販薬のネット販売解禁を1月後に控え1157店の薬局が自治体に届けを提出

【2014.05.08】

厚生労働省への取材で、一般用医薬品(市販薬)のインターネット販売解禁を1月後に控え、全国で1157店の薬局がネット販売への進出を目指して自治体に届け出ていることがわかったとのことです。

都道府県別では大阪が16%を占め最多となり、適切な販売の監視を担う自治体から、「これほど多いとチェックが大変」との声が出ているとのことです。

厚生省の発表では、管轄の自治体に業社が届けを出した、自社のインターネットサイトのアドレスは全国で1157件に上るとのことです。

大阪府の担当者は「『とりあえず届け出はしておこう』という店もあるのでは」と話していて、東京都の担当者は「想定範囲内」としているが、量販店など一部の業界では医薬品販売への参入を目指す動きがみられるといい、「今後、別の業界から多数の業者が参入してきたりすると、対応が困難になるかもしれない」と話しているとのことです。

## 厚生労働省が一般用医薬品のインターネット販売偽造薬などの流通防止のため米国の専門業者に事業を委託

【2014.04.11】

厚生労働省は10日、一般用医薬品のインターネット販売が6月に解禁されるのを前に、偽造薬などの流通防止のため設置した対策推進会議の初会合を開いたとのことです。同省は、偽造薬や違法ドラッグを販売するサイトの監視強化に向け、米国の専門業者に事業を委託したとのことです。

国内や海外の販売サイトを巡回監視し、違法な疑いがある薬を発見した場合は厚生省に通報、同省や自治体が警告メールを送付、悪質なケースは警察に通報することもあるとのことです。一般用医薬品のネット販売は厚生省令で禁止されていたが、昨年、最高裁が同省令を違法と判断したのを受け、ネット販売が広がっているとのことです。

## 厚生労働省は改正薬事法の施行通知で薬のレコメンドやレビューを掲載することを禁止

【2014.03.24】

厚生労働省は10日、大衆薬の購入・閲覧データを基に他の大衆薬を勧めること(レコメンド)や、利用者の意見などのレビューを掲載することの禁止、一部の事業者にテレビ電話の設置を義務付けること、モールに取り締まりの協力を求めることなど、一般用医薬品(大衆薬)の新たな販売ルールを含む改正薬事法の施行通知を発送したとのことです。

「薬事法及び薬剤師法の一部を改正する法律等の施行について」では、6月12日に施行される改正法の運用上の注意点がまとめられ、大衆薬の販売時に、ユーザーの購入・閲覧データに基づき、他の大衆薬を勧めるレコメンドを禁止したとのことです。医薬食品局担当者は、「例えば風邪薬を買っている人が併せて水虫の薬を買うケースが多かったとしても、医薬品の特性上、むやみに購入を勧誘することは好ましくない」としたが、風邪薬を購入する際に、「医薬品ではないマスクやビタミン剤と一緒に陳列したり、他の風邪薬を紹介したりする行為は構わない」としているとのことです。また、医薬品を使用した購入者などのレビューを掲載することも禁止となるとのことです。

## 厚生労働省がインターネットで購入したエストロゲン製剤エストロモンなどにより健康被害が発生していると注意喚起

【2014.03.19】

厚生労働省は18日、医療機関から、インターネット上で「更年期対策サプリ」と称して販売されていた製品により健康被害が発生したとの報告があったとのことです。

報告のあった製品は、「ESTROMON」(エストロモン)という、タイ製のエストロゲン(女性ホルモンの一種である卵胞ホルモン)が入ったもので、これを服用したところ、子宮からの不正出血が生じたため、婦人科を受診したとのことです。患者は医師の措置により回復しているとのことです。

同省は、「インターネット上では、サプリメントや、健康食品などと称して、本来、医師の処方が必要な医薬品と同等の海外製品が販売されていることがあります。テレビ番組などの情報から、安易にインターネットで医薬品成分を含む製品を購入しないでください。」と注意を呼びかけたとのことです。

## 横浜市がステロイドを使っていない漢方クリームと虚偽の広告で販売をしていたとして横浜市の山口医院に業務改善を指導

【2014.03.05】

横浜市が1月、副作用の恐れがあるステロイド入り塗り薬を「ステロイドを使っていない漢方クリーム」と広告していたとして、同市都筑区の「山口医院」に業務改善を指導していたとのことです。インターネットで「ステロイドが入っているようだ」との情報も広がり、市には約50件の相談が寄せられている。処方された人数は不明で、これまでのところ健康被害の訴えはないとのことです。

市医療安全課によると、同医院はホームページで塗り薬はアトピー性皮膚炎の治療薬で、「漢方クリーム(ステロイドは使用していません)」などと宣伝していたとのことです。

昨年9月以降、市に「薬が効き過ぎるので、ステロイドが入っていないか心配だ」などの相談が寄せられたため、市が同10月、同医院に塗り薬の成分を調べるよう指示したところ、男性院長は今年1月、中国の製造工場ステロイドが混入したと説明したとのことです。市は医療法に違反しているとして、広告の削除と、塗り薬を処方した患者への説明を指示したとのことです。

アトピー性皮膚炎に悩まされている東京都の主婦は、未就学の娘にも湿疹が出ていることから、ネットで評判のよかった同医院を受診し、院長は「これまで効かなかった人はいない」と、4000円の漢方クリームを処方したとのことです。

主婦は「副作用が怖いのでステロイド入りの薬は使いたくなかった。子供のことを考えると、自責の念でいっぱい」と話しているとのことです。